

東京都市大学

☎158-8557 東京都世田谷区玉堤1-28-1 入試センター ☎03-5707-0104代 (HP) https://www.tcu.ac.jp

資料請求



請求ハガキ	巻末ハガキ
料金	無料
完成時期	5月下旬(予定)

TOPICS

- 理工系を軸とする総合大学の伝統校
- 武蔵工業大学の伝統と研究力を受け継ぎ、企業・社会・時代が求める人材を育成
- 2020年4月の全入学生から「数理科学・データサイエンス教育」を実施
- 2022年に向けて大規模な「世田谷キャンパス再整備事業」が進行中
- オーダーメイドの就職・キャリア支援により「就職に強い都市大」を実現
- ウイズコロナ時代の施策として「ハイフレックス型授業^(※1)」を展開

創立90周年。企業、社会、時代が求める人材を育成し続けています。

理工系を軸とする総合大学の伝統校として90年以上の歴史を刻んできた東京都市大学。1929年に工学教育の理想を掲げる学生たちが中心となって前身となる武蔵工業大学を創立して以来、根幹となる先進の工学技術、情報工学、建築分野から、幼児教育、都市環境、メディア情報まで7学部17学科に進化し続けています。約7,500人の大学生と大学院生が世田谷・横浜・等々力の3キャンパスで勉学に励んでいます。

10万人以上の卒業生を輩出し、「就職に強い」と称される東京都市大学は、**東急グループ**に属する大学であり、企業に選ばれる高い研究力があることも魅力の一つです。

理工学部 90年以上の歴史を持つ「理工学部」は、武蔵工業大学時代からの学びを継承しつつ、工学の枠にとられない理学との融合を実現し、これまで国内外の経済発展を支えるエンジニアを多数輩出。身近にある”ものづくり”から、地球環境、医療、宇宙開発、エネルギーなど時代のニーズを見据えた学科に進化しています。理論と実践を重視しながら、高度な専門性で、人々の暮らしを豊かにできる人材を育みます。

建築都市デザイン学部 90年以上の歴史を持つ「建築学科」と「都市工学科」を擁します。建築と都市にデザインの視点を加えた新たな可能性を追求し、持続可能社会の実現に貢献する建築設計者・建築技術者、また、災害に強い都市づくりに寄与するエンジニアを養成します。

情報工学部 情報工学、計算機科学を学び、超スマート社会(Society5.0)の未知なる課題を解決へ導く人材を養成します。学科の枠を超え、人工知能(AI)、ビッグデータ解析、ヒューマンインターフェース、データサイエンス等、来るべきデータ駆動型社会に即した新しいタイプの教育と研究を展開しています。

環境学部 文系・理系の枠を超えた実践的な教育・研究が特徴です。環境問題の解決法を自然科学と社会科学の視点から探り、地球規模の課題の解決や改善を目指します。SDGs(持続可能な開発目標)の達成に貢献できる人材を育てます。

■学部・学科組織

- 理工学部(世田谷キャンパス)
 - 機械工学科120 / 機械システム工学科110 / 電気電子通信工学科150 / 医用工学科60 / 応用化学科75※ / 原子力安全工学科45 / 自然科学科60
 - 建築都市デザイン学部(世田谷キャンパス)
 - 建築学科120 / 都市工学科100
 - 情報工学部(世田谷キャンパス)
 - 情報科学科100 / 知能情報工学科90
 - 環境学部(横浜キャンパス)
 - 環境創生学科90 / 環境経営システム学科90
 - メディア情報学部(横浜キャンパス)
 - 社会メディア学科90 / 情報システム学科100
 - 都市生活学部(等々力キャンパス)
 - 都市生活学科160
 - 人間科学部(等々力キャンパス)
 - 児童学科100
- ※2021年4月、名称変更



世田谷キャンパス

DATA・FILE

- 専任教職員数……465(教員289 職員176)
- 学生数……7,486(学部6,886 大学院600)
- 校地総面積……約230,469㎡(東京ドーム約5個分)
- 蔵書数……約60.5万冊(全キャンパス)

(2020年)

メディア情報学部 コミュニケーションと情報通信技術を掛け合わせた情報スペシャリストとして、情報社会の仕掛けをデザイン・実現します。第一線級研究者や企業での実績を持つ教員スタッフによる教育・研究を展開しています。

都市生活学部 都市の本質的な魅力を見極め、都市が機能するための制度や政策を把握し、空間をデザインする力や企画力・実行力を生かして、価値ある都市生活の持続に貢献できる人材を養成します。

人間科学部 保育の実践、幼児教育、自己表現授業といった独自の体験プログラムで「感性」と「実践力」を磨き、多様な子育て環境を支援できる保育者の育成を目指します。

閑静な住宅街にたたずむ学びの場

世田谷キャンパス(理工学部・建築都市デザイン学部・情報工学部)

大規模な再整備が進む緑豊かな都市型キャンパスで、東京23区内の私立理工系キャンパスでは最大規模の面積を誇ります。学部生から大学院生までワンキャンパスで学ぶことができ、効率の良い研究環境が整っています。周辺の自由が丘や渋谷、恵比寿、二子玉川、新宿、横浜へのアクセスも便利です。

横浜キャンパス(環境学部・メディア情報学部)

国内の教育機関として全国初の環境ISO14001の認証を取得した横浜キャンパスは、近未来を先取りした「エコ&サイバーキャンパス」です。

等々力キャンパス(都市生活学部・人間科学部)

「都市フォーラム」や子育て支援センター「びっぴ」など地域と密接に連携しながら、新しい都市生活と保育・幼児教育の未来を創ります(2022年度より世田谷キャンパスへ移転予定)。

授業料全額免除の「特待生制度」

全学部を対象に、一般選抜(前期)の成績優秀者は授業料が全額免除される「特待生制度」の特典があります。

全学生が「数理科学・データサイエンス教育」を展開

2020年4月入学者から、理系・文系を問わず、すべての学生を対象に「数理科学・データサイエンス教育」を実施。来るべきデータ駆動型社会を見据えます。

ハイフレックス型授業^(※1)で学生の学びを止めない施策

新型コロナウイルス感染症という予期せぬ事態においても、学生の皆さんが安心して学修、研究に取り組み、目指す将来に向けて着実に成長できるよう、東京都市大学はこれからも速やかに最適な施策を講じてまいります。

資料請求方法：巻末ページの「パンフレット一括請求」をご覧ください。



横浜キャンパス

留学プログラムには奨学生制度も

東京都市大学国際プログラムは、全学部対象の希望制留学制度で、一般選抜(前期)の成績優秀者には奨学金給付の特典があります。そのほか、独自の海外インターンシップ(奨学金制度あり)や海外研修で、年間約500人以上の学生が海外経験を将来のキャリアに繋げています。

卒業後の進路 (前年度参考)

学生一人ひとりの特性を考えたいきめ細やかなオーダーメイドの就職・キャリア支援により、「就職に強い都市大」を実現しています。

主な就職先(2020年3月卒業生実績) 本田技研工業、東急、スズキ、三菱電機、日立製作所、富士通、パナソニック、ソニー、JR東日本、JR東海、大成建設、鹿島建設、大林組、キヤノン、トヨタ自動車、SUBARU、いすゞ自動車、積水ハウス、凸版印刷、東京電力、NEC、日産自動車、NTTデータ、NHK、乃村工藝社、NSD、オリックス、日本航空、東京都市、世田谷区役所、横浜市役所、川崎市役所、全国の幼稚園・保育園ほか
※就職者の2人に1人は従業員1,000人以上の企業へ就職しています

※「著名企業400社就職率ランキング」全国の私立大学で第1位(卒業生数1,500人以上2,000人未満)

主な進学先(2020年3月実績) 東京都市大学大学院、東京工業大学大学院、横浜国立大学大学院、早稲田大学大学院、慶應義塾大学大学院ほか

入試GUIDE (前年度参考)

- 総合型選抜
- 学校推薦型選抜(指定校制・公募制)
- 一般選抜(前期・中期・後期)
- 共通テスト利用入試(前期・後期)

※1 同じ内容の授業を対面とオンラインで同時に行う授業方法